

# 授業実践の紹介

## 地理A

### 「イスラームとムスリムの生活」

広島県立安西高等学校

中須賀裕幸

# 課題意識

- \* イスラム教について、近年のテロ事件のニュース等により、短絡的で誤ったイメージが持たれがち。
- \* 食生活等の戒律などの異質性ばかりが強調されることが多い。
- \* しかし、現実のイスラム教徒（ムスリム）の生活は地域や民族によって多様性がある。
- \* 日本にも多くのイスラム教徒が住んでおり、日本とイスラムのかかわりも強くなっている。今日の多文化共生の観点からも、イスラム理解は重要な課題。

# 何を伝えるか~教材化の視点

- \* 近年のテロ事件とイスラム教そのものとは切り離して考えさせたい。
- \* 一面的な理解(ステレオタイプ)を正して, イスラム社会の多様性に気付いて欲しい。



- \* 教えるレベル(絶対)と現実のレベル(解釈)のギャップを理解させる教材。
- \* 現実のレベル(実際)と伝えられるレベル(誇張)のギャップを認識させる教材。

# 授業計画

教科：地理A

教科書：『新版地理A』（第一学習社） p.88-93

「イスラームとムスリムの生活」

第1時 授業プリントで  
基本事項整理，付箋紙  
に意見の書き出し

第2時（本時）

第3時 イスラム復興運  
動とパレスチナ問題

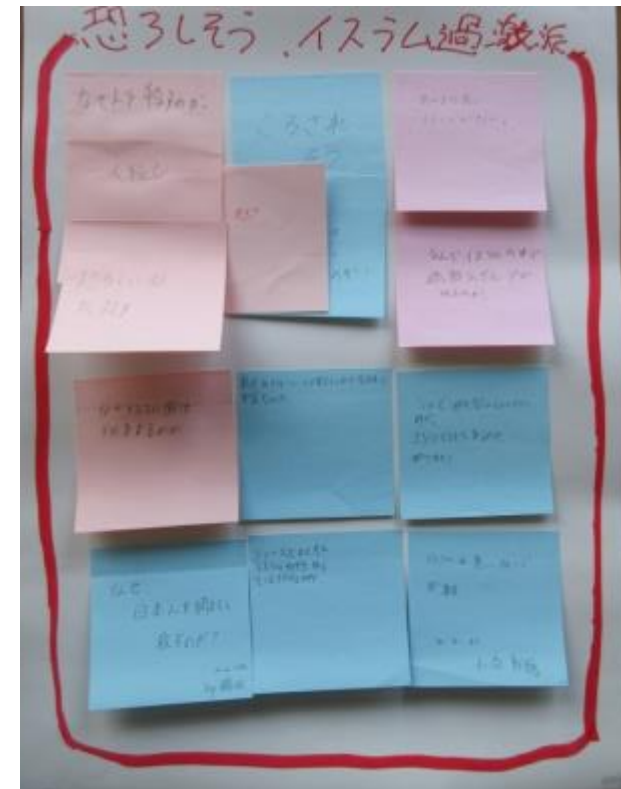
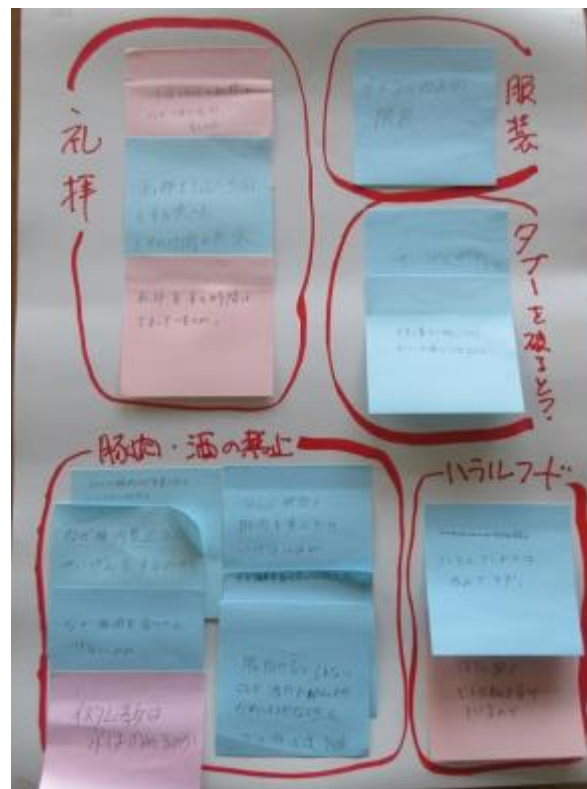
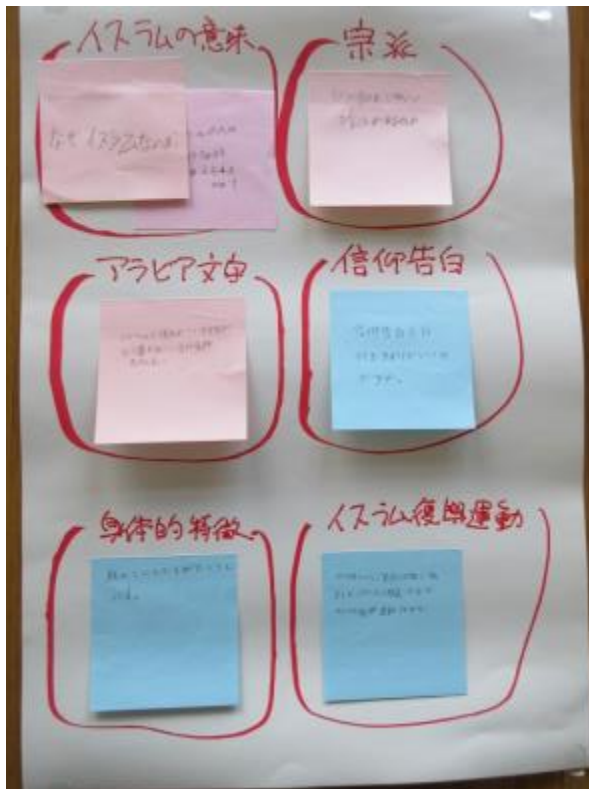


# 授業(本時)の展開


- \* ①カーバ神殿の映像とアザーン
- \* ②生徒から出た疑問など(スライド)
- \* ③「イスラム〇×クイズ」(ワークシート)
- \* ④イスラムの教えと現実のレベルのイスラム社会  
(PPTスライドによるクイズの解答と解説)
- \* ⑤振り返りと気づき(振り返りシート記入)
- \* ⑥差別・排斥されるイスラム(映像)
- \* ⑦日本で暮らすイスラム(映像)
- \* ⑧振り返り(振り返りシート記入)

# イスラムに関する知識や疑問

\* 前時に生徒たちのイスラムに関する知識や疑問点を付箋紙に書き出してもらった。



# 生徒から出てきた疑問

- \* イスラムとは？
  - \* 信仰告白とは？
  - \* 一日5回の礼拝の時間とその意味は？
  - \* 豚肉や酒の禁止の理由とは？
  - \* 破ったらどうなるのか？
  - \* 宗教を変えられるのか？
  - \* 何を食べているのか？
  - \* ハラルフードとは？
  - \* イスラム復興運動とは？
- \* 悪いイメージがある。
  - \* 恐ろしそう。すぐ殺す。
  - \* イスラム国のテロ。
  - \* イスラム過激派はなぜ出てきたのか？
  - \* 制限が多い。かわいそう。
- 
- 《否定的なイメージ》



# アクティビティ「イスラーム〇×クイズ」

\* 全部で12問。クイズに答えて、カードの指示にしたがって机の上に並べると、一連の輪になる。

## クイズの内容は…

- ①イスラム教を始めたムハンマドは、イスラム教徒から神と同様に崇拝されている。
- ②クルアーン（コーラン）では、飲んだり食べたりすることを禁じた食物がある。
- ③イスラム教徒になるにはイスラム教徒2人の立会で、ある言葉をとなえるだけでよい。



# アクティビティ「イスラーム〇×クイズ」

④イン  
れず、  
⑤クル  
諸国  
⑥クル  
⑦イン  
るのか  
⑨クル  
れてい

⑩イスラーム教徒は、断食月のラマダンの一か月間は、全く何も食べずに過ごす。

○⇒② ×⇒⑤

⑫日本人のイスラーム教徒は現在5千人から5万人くらいといわれている。

○⇒① ×⇒⑩

⑧クルアーン(コーラン)はアラビア語で書かれたものでないと正式とは認められない。

○⇒③ ×⇒⑨

⑪クルアーン(コーラン)では、一日の礼拝の時間

①イスラーム教を始めたムハンマドは、イスラーム教徒から神と同様に崇拝されている。

○⇒④ ×⇒⑪

②クルアーン(コーラン)では、飲んだり食べたりすることを禁じた食物がある。

○⇒⑩ ×⇒⑦

④イスラームの女性に顔を见せることを禁じられておしゃべりしている。

○⇒⑤ ×⇒⑧

⑥クルアーン(コーラン)では、離婚は認められない。

○⇒⑪ ×⇒④

③イスラーム教徒になるにはイスラーム教徒2人の立会で、ある言葉をとなえるだけでよい。

○⇒⑨ ×⇒⑥

⑤クルアーン(コーラン)は利子を認めていないので、イスラーム諸国の銀行では利子は付かない。

○⇒⑦ ×⇒⑧

⑦イスラーム教徒は、死ぬと火葬ができず、土葬にするのが原則である。

○⇒⑫ ×⇒①

生徒に、二人組になってもらい、12枚組のクイズのカードを配り、問題に〇か×かで答えてもらう。

にす

から

…等々

# 「〇×クイズ」の解説(PPTスライド)



## イスラムに関する基本知識

〇×クイズで、実際のイスラム教徒の「生活と文化」を見てみましょう。

⑨クルアーン(コーラン)では、一日の礼拝の時間が、決められている。

〇⇒6    ×⇒4

解説の中で多様性についても触れる

## ⑨の答え 〇

- イスラム教徒は、一日5回、メッカの方角に向かって礼拝を行います。
- 礼拝の時間は、夜明け前、午後2回、日没前と日没後の計5回です。
- お祈りの時間になると仕事を10分くらい中断してお祈りをします。

## 東京イスラム「東京ヤミー」



## ハラール認定マークのいろいろ



# JICA映像教材の上映

日本に暮らす  
イスラム教徒



差別・排斥される  
イスラム教徒



# 振り返りシートの問いかけ

- \* (1) これまでに伝えられたイスラムに関するイメージに対して、実際のムスリムの生活について学習したことで、気づいたことは何だろうか。
- \* (2) 日本に住んでいるイスラム教徒はどんなことで困っているだろうか。
- \* (3) 私たちがイスラムの人々や、世界の人々と共生するために何が必要だろうか。

# 生徒の振り返り・感想

- \* 自分の思っていたイスラム教の人々のイメージとは違っていた。
- \* テロ事件を意識し過ぎが、いじめにもつながっている。
- \* 全然怖くなくて、ちゃんとした宗教だった。イスラム教の人はISのせいで勘違いされ、「出ていけ」などと言われてかわいそうだ。
- \* ニュースなどで間違ったイメージを持っているので、ちゃんとした知識を得ることが必要だ。
- \* それぞれの宗教を理解することが大切だ。

# 授業の振り返り

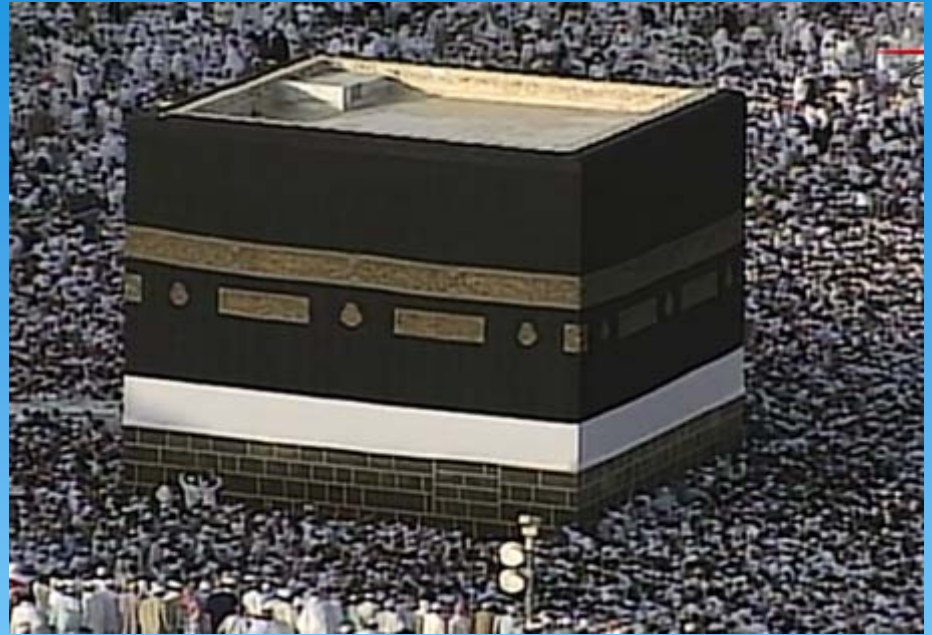
- \* 予想はしていたが、①「戒律が厳しい」などの教義に関するネガティブなイメージ、②ISのテロ事件などの「暴力」のイメージ、などの短絡的で誤ったイメージを持っている生徒が多かった。
- \* 授業後の感想では、このようなイメージがある程度は修正されたと思われる。
- \* 生徒の感想の中には、異文化理解や多文化共生につながるような認識に到達した生徒も少なからずいた。

# 教材についての評価

- \* 「イスラム〇×クイズ」については、事前に生徒たちのイスラムに関する知識や疑問を出させていたので、その疑問に答えるような形でクイズの解説を行うことで、生徒の学習を深めることにつながった。
- \* 映像教材「日本に暮らすイスラム教徒」はとても熱心に見ていた。イスラム理解の課題が、自分たち身近な差別やいじめの問題とつながったことで、自分に引き付けて考えることができたのではないか。



## カーバ神殿の映像 (JICA教材から)



ご清聴ありがとうございました。